

令和元年度における 都道府県建設業協会の災害対応

一般社団法人 全国建設業協会

近年、台風や頻発化・局地化する豪雨をもたらす自然災害により、全国各地で甚大な被害が発生しています。

令和元年度についても、台風15号及び19号をはじめとして、8月の九州北部地方を中心とした大雨や10月の台風21号など、雨風により大きな被害をもたらす自然災害が多い年でした。

こうした状況の中、地域の安全・安心を守るため、迅速な災害対応にあたった都道府県建設業協会の令和元年度における対応状況を振り返ります。

令和元年台風15号（房総半島台風）

台風15号は令和元年9月5日に南鳥島近海で発生し、9日未明に三浦半島付近を通過した後、千葉市付近に上陸。千葉市で観測史上1位となる最大瞬間風速57.5mを観測するなど、特に関東地方南部は記録的な暴風に見舞われ、住家の損壊や電柱の倒壊など中心に被害は8都県に及びました。

これを受けて、18都道府県建設業協会が災害復旧支援活動を実施。特に被害の大きかった千葉県の被災地では、関東地方整備局からの要請を受けた近隣の都県建設業協会により、広域的支援が行われました。



千葉県建設業協会会員による屋根ブルーシート張り
(千葉県内)



長野県建設業協会会員による屋根ブルーシート張り
(千葉県鋸南町)



茨城県建設業協会会員による支援物資提供
(千葉県館山市)



千葉県建設業協会会員による倒木の対応
(千葉県内)

各地方整備局等からの要請による 災害対応状況

(令和元年12月31日現在 全国建設業協会調べ)

支援実施都道府県協会	18協会
出動会員数	303社
出動作業員数(延べ)	5,260人
建設機械等(延べ)	1,605台
ブルーシート	13,941枚
ロープ	76,310m
土のう袋	80,820袋

令和元年台風19号(東日本台風)

台風19号は令和元年10月6日にマリアナ諸島の東海上で発生し、12日夜に伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過。台風の発達した雨雲や台風周辺の湿った空気の影響で広い範囲で記録的な大雨となり、関東・東北地方を中心に38都道府県で土砂災害や河川氾濫による浸水被害などが発生しました。

こうした状況の中、18都道府県建設業協会が、公共機関との災害協定に基づき、土砂崩れや堤防の越



千葉県建設業協会による道路啓開(千葉県大多喜町)



栃木県建設業協会による河川堤防緊急応急(栃木県佐野市)



宮城県建設業協会による河川堤防緊急応急
(宮城県津山町)



静岡県建設業協会による下水道冠水排水作業
(静岡県焼津市)

各地方整備局等からの要請による 災害対応状況

(令和元年12月31日現在 全国建設業協会調べ)

支援実施都道府県協会	18協会
出動会員数	2,710社
出動作業員数(延べ)	57,268人
建設機械等(延べ)	27,256台
ブルーシート	430枚
ロープ	250m
土のう袋	48,366袋

水・決壊により道路や家屋内に流出した土砂等の撤去・運搬、災害地域への進入路整備、土留め応急対応等の災害復旧支援活動を実施しました。

■ その他豪雨災害及び豚コレラ防疫支援活動

台風15号・19号以外の豪雨等に対しても、各都道府県建設業協会では、公共機関との災害協定に基づき、災害復旧支援活動を実施しました。

また、近年感染地域が拡大している豚コレラに対しても、公共機関との防疫協定等に基づき、殺処分された豚や汚染物等を埋却する埋却溝の掘削作業、埋却溝への投入、消石灰の散布、埋め戻し作業等を、拡散防止のため昼夜を問わず実施しました。

その他豪雨災害



台風17号時における長崎県建設業協会による
道路災害防除対応（長崎県対馬市）



令和元年6月下旬からの大雨における鹿児島県
建設業協会による土砂撤去対応（鹿児島県志布志市）

豚コレラ防疫支援



埋却溝掘削作業（埼玉県建設業協会）



豚舎からの運搬支援（沖縄県建設業協会）

台風15号・19号以外の大豪雨等に伴う 災害対応状況

（令和元年12月31日現在 全国建設業協会調べ）

支援実施都道府県協会	4協会
出動会員数	292社
出動作業員数（延べ）	14,070人
建設機械等（延べ）	4,728台

各都道府県等からの要請による豚コレラ 対応状況

（令和2年3月31日現在 全国建設業協会調べ）

支援実施都道府県協会	5協会
出動会員数	74社
出動作業員数（延べ）	2,503人
建設機械等（延べ）	754台